

|     |                |        |                     |
|-----|----------------|--------|---------------------|
| 2月  | 豊川放水路 愛護モニター報告 | モニター区間 | 放水路:左右岸 0.0km~6.6km |
|     |                |        | 管轄出張所:豊川流域治水出張所     |
| 実施日 | 令和6年2月7日       | 実施区間   | 小坂井大橋右岸上流付近一帯       |



写真上段左は、放水路小坂井大橋右岸のヨシの茂みの中の物体、右は堤防の法面のゴミ  
 写真中段左は、小坂井大橋右岸から見た対岸の護岸工事の様子、右は河川敷から見た小坂井大橋  
 写真下段は、堤防付近で集めたゴミの様子、右は自宅へ持ち帰り、分別した堤防のゴミの量と様子

|     |                |        |  |
|-----|----------------|--------|--|
| 2月  | 豊川放水路 愛護モニター報告 | モニター区間 | 放水路:左右岸 0.0km～6.6km<br>管轄出張所:豊川流域治水出張所 |
| 実施日 | 令和6年2月7日       | 実施区間   | 小坂井大橋右岸上流付近一帯                          |

立春を過ぎて、2月も第2週に入り、少しずつ季節も暖かくなってきました。豊川放水路の堤防にもつくしが出てくる気配です。2月7日水曜日午後から、6年生の孫(男子)と共に自宅を出発しました。今日は、放水路分流堰から、柑子橋、行明橋、塚田橋、正岡橋、篠束橋、小坂井大橋、高橋まで堤防上を巡回、見学を実施しました。天気は快晴で、住宅街は穏やかでしたが、小坂井大橋右岸の河川敷は風が結構強かったです。すべての堤防道路を車で横断することは出来ず、途中、正岡橋では、県道400号線を左折後、方向転換して篠束橋へ、小坂井大橋では国道1号線を左折後、方向転換して高橋へと順次来ました。最初の柑子橋から篠束橋までは、堤防道路も法面も河川敷もきれいで、ゴミはあまり見当たりませんでした。

最後の高橋まで来てからまた方向転換して北上し、小坂井大橋を左折後、宮下交差点で右折し、青山病院横を通過して、小坂井高校グランド横の道路まで来ました。小坂井高校グランド裏のドブ川では、少し前にヌートリアを見たので、また見られるかと付近一帯を探しましたが、天候もよく晴れて明るい日差しだったこともあり、どこにもヌートリアは見発見できませんでした。この小坂井高校グランド裏のドブ川だけでなく、小坂井高校手前の青山病院裏を流れる善光寺川でもヌートリアを見たとの情報がありました。ヌートリアは夜行性でもあり、日中、姿を見るのは難しいかもしれません。ヌートリアは、農作物に被害を与え、堤防に穴を開けたりするので、非常にやっかいな害獣です。

小坂井高校裏のグランド横の階段を上がって堤防道路に出て、小坂井大橋右岸上流の河川敷に降りました。付近一帯、一見すると、あまりゴミが落ちているようには見えなかったのですが、よく見ると、所々、堤防法面や放水路の川岸のヨシの茂みの中に、ペットボトルやジュースの空き缶、お菓子の袋、レジ袋などが散見されました。ゴミは1カ所に大量にあるのではなく、ところどころに散逸してあるので、ゴミ拾いにかなり時間を費やしました。堤防の法面も川岸のヨシの茂みも落下や落水等の危険もあるので、慎重にゴミ拾いの Tongue や軍手を使って、一つずつ持参したゴミ袋に入れて自宅に持ち帰りました。拾い集めたゴミの量にびっくりしました。所々のゴミですが、ちりも積もれば山となるの格言どおり、大量のゴミ収集となりました。小坂井大橋右岸上流の対岸では、堤防の護岸工事の稼働中でした。こちらの右岸の河川敷の方は、ほとんど人は見当たらず、孫とわたしの2人だけでした。小坂井大橋右岸上流のヨシの茂みの中に、ゴム製かプラスチック製かはっきりしませんが、作業か何かで使用するような大きなゴミのような物体がありました。写真撮影して報告する次第です。自宅に持ち帰った大量のゴミを分別して写真撮影しましたが、孫も放水路にこんなたくさんのゴミが落ちているのかとびっくりすると共にゴミ放置に対し怒っていました。孫の世代が大人になっても、豊川放水路がいつまでもきれいな川であることを強く望みます。川を守り、水のありがたさを今一度かみしめることが肝要と思料します。

今日は、孫と共に放水路を見学し、ゴミを収集しましたが、とても気持ちの良い一日となり、いい社会勉強になったと思いました。